

(1) 実施機関名：

気象庁

(2) 研究課題(または観測項目)名：

過去にさかのぼった震源再決定

(3) 最も関連の深い建議の項目：

1. 地震・火山現象予測のための観測研究の推進

(3) 地震・火山現象に関するデータベースの構築

ア. 地震・火山現象の基礎データベース

(4) その他関連する建議の項目：

(5) 本課題の 5 か年の到達目標：

過去に遡った震源計算を実施し、地震カタログの高精度化と均質化を図る。さらに、気象庁と大学は、大学の地震観測網による検測データと気象庁の検測データの整合を図り、より統合的な地震カタログの作成を目指す。

(6) 本課題の 5 か年計画の概要：

1971-1975 年を対象に精度よく決まる可能性がある地震について、気象庁火山観測点の検測を実施する。

1966-1968 年を対象に震源再計算を実施する。

(7) 平成 22 年度成果の概要：

1972 年を対象に精度良く決まる可能性のある地震について、気象庁火山観測点の検測及び震源計算を実施した。

(8) 平成 22 年度の成果に関連の深いもので、平成 22 年度に公表された主な成果物(論文・報告書等)：

なし

(9) 平成 23 年度実施計画の概要：

1973 年を対象に精度良く決まる可能性のある地震について、気象庁火山観測点の検測及び震源計算を実施する。

防災科学技術研究所及び各大学の地震観測網による検測データと気象庁地震カタログとのマージを行う。

(10) 実施機関の参加者氏名または部署等名：

気象庁地震火山部

他機関との共同研究の有無：有

東京大学地震研究所、東北大学、北海道大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、地震予知総合研究振興会など。総勢約 10 名

(11) 公開時にホームページに掲載する問い合わせ先
部署等名：地震火山部管理課 地震調査連絡係長
電話：03-3212-8341 (内線：4514)
e-mail：jmajishin_kanrika@met.kishou.go.jp
URL：http://www.jma.go.jp